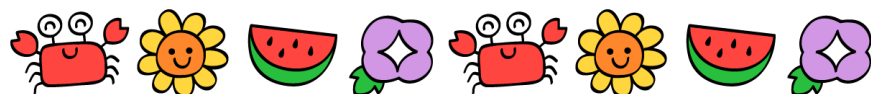


# りんごだより

草笛学園 2025年 (8月号)



この夏は気温も高く、暑い日が続いています。おうちの方々も夏バテされていませんか？子どもたちにとっては、水あそびやプールが楽しい季節です。夏の感染症が流行りやすい季節但也有りますが、たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら、体の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいですね。



## 『自分でおさめたい心』

保育所におとうさんが迎えにきました。でも、今一生懸命つくっていたブロックの飛行機をもう少しつくりたいのです。おとうさんは、早く連れて帰りたいと焦っていますから、さっさと着替えさせ、帰りたくをさせたくてしかたありません。おとなの思いと子どもの思いが正面からぶつかってしまいました。おとうさんは、叱ってでも、とにかく早く連れて帰りたいのです。一日がんばってはたらいてきて、このうえ子どもにつきあうだけの精神的、肉体的余裕など、あろうはずがありません。とうとうこの子は、保育所の玄関で座り込み、実力行使に転じました。

いったいどうしたらよいのでしょうか。ここは、やはりおとなが気分を切り替えなくてはなりません。「そうか、じゃあおとうさんは、飛行機の後ろの小さい羽ができるまで待っていてあげるな。今日はお買い物もして帰らないといけなから、大きい羽は明日つくろうな」と言われれば、ちょっと残念な気持ちもするけれど、自分を尊重してもらえたので、小さい羽をがんばってつくって、あとは我慢しようと思います。子どもにとってたいせつなのは、まず自分が尊重されているかどうかです。しかし、自分もおとうさんを尊重しようとしているのだというのをわかってほしいはず。おとうさんを困らせる「悪い自分」ではなく、本

当は「良い自分」を選び取りたい思いに溢れているのですから。こんなときは、なんでおとなの言うことを聞かないのか、と叱る前に、子どもの今のがんばりを尊重し、そして自分で「より良い自分」を選べるように、選択肢をつくってあげなければなりません。

参考文献：『発達の扉 上』 著：白石正久

次のりんご教室は…

りんご教室①… 9月2日(火) 9:20~11:15

→『だんぼーるすべり』を行います

◎持ってくるもの：水筒・シューズ・必要に応じて着替え・タオル

りんご教室②… 9月16日(火) 9:20~11:15

→『みにうんどうかい』を行います

◎持ってくるもの：水筒・シューズ・必要に応じて着替え・タオル

※保護者の方も動きやすい服装でお願いします

参加される皆様へ』 ~ご協力をお願いします~

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費はありません。制作や、クッキングの活動の時には材料費として100円いただきます。その都度連絡いたします
- ・活動は主に、草笛学園遊戯室での活動となります
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えてください)
- ・きょうだい児の参加はご遠慮ください。預け先がない場合は事前にご相談ください
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください